

議会報告会要点記録

開催日時	平成29年5月18日(木) 19:00~20:40
場 所	J Aかながわ西湘大井支店
出席議員	司会者 牧野 一仁
	あいさつ (開会) 小田 眞一 議長 (閉会) 細田 勝治 副議長
	説明者 (平成29年度予算審議) 田村 俊二 (委員会報告) 石井 勲 瀬戸 和雄 諸星 光浩 清水 豊司
	鈴木 武夫 北村 正夫 熊田 和人 伊藤 奈穂子 曾根田 徹 清水 亜樹
記録者	豊田 洋実 (事務局)
参加人数	25人 (女性3人:男性22人)
質疑・意見・提言等	Q. ホームページの改修の際、町の施設である総合体育館、生涯学習センターの施設予約や空き状況が確認できるようにしてほしい。
	A. 議会でも質問しており、町は取入れられれば検討していくと答弁している。
	Q. 他市町村でもおこなっているが、ケーブルテレビの中継をするようにしてほしい。
	A. 議会中継について、検討している。ケーブルテレビは費用が高く、大井町における加入率も数%しかないため、インターネット配信を検討している。
	Q. 議会の中継だけでなく、地域のイベント等の中継をしてほしい。
	A. 要望として伺っておく。
	Q. 土地区画整理地内で事業を展開したいが、何年頃完成するのか。
	A. 平成31年度に完成予定。商業スペースもある。
	Q. 紫水大橋ができたが、その後事業が進んでいないのはどうしてか。
	A. 区画整理は組合施工で行われている、町が行うのは、補助金や下水道工事である。
	Q. 事業に対し、もっと補助金が出せないのか。
	A. 法令で町は事業の1割までしか出せない。
	Q. 中央土地区画整理事業で、規制、景観等を配慮した条例はあるのか。また、御殿場線を複線にすれば、もっと開発のメリットになるのではないかと。御殿場線への取組みはどうなっているのか。
	A. 条例はできていないが、土地売買の最低面積は示されている。御殿場線へのICカード導入など促進する議員連盟を立ち上げた。

質疑・意見・提言等	Q. 町の考え方として、相和地域に賃貸住宅が建てられないのか。
	A. そうわ地域の90%以上が調整地域であるため、新たに家を建てることはできない。
	Q. ブルックスホールディングスを主体に県、町が未病いやしの里センターを行うが、どのように進めていくのか。
	A. 建物2階と食堂棟を利用する。県は未病センターを設置し、一部のスペースで未病関係の事業を誘致する。3階は事業者に賃貸する。食堂は、食に関する事業を行う。商売のできない土地であったため、町は用途変更や町道認定を行った。
	Q. 民間事業が行っていくのに大丈夫なのか。
	A. 町もPR活動など協力をしている。民間事業のため情報がなく不明な部分が多い。町からの補助金を出していない。今後、議会としても注視していきたい。
	Q. 消防団員の人員が減少しているが、団員確保のためにも優遇措置を考えてみてはどうか。
	A. 何らかのインセンティブは必要だと考える。相和地区では、対象となる年齢の人がいなくなっているのが現実である。
	Q. 導水路委員が廃止なのかどうか、よくわからない。
	A. 町は、報酬を廃止したいと言ってきた。自治会長は、賛成10対反対9で時期尚早であるが、必要としている自治会もある。町は、自治会に対し丁寧な説明をすべきと言うことで、否決となった。
	Q. 議会だよりの中で条例の中身がよくわからない。注釈をつけてほしい。
	A. 十分でない部分もあるので、検討はしていきたい。